



一乗小だより

深く考える子
進んで取り組む子
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第60号
令和7年6月18日発行
TEL 43-2024 FAX 43-2025
E-mail: itijo-e@fukui-city.ed.jp

今の子供を健康に過ごそう

6月に入り早くも3週目に入っています。6月10日には福井県も梅雨入りし、毎日がジメジメしてどんよりとした天気に加え、今週に入り、いよいよ夏に向けて暑さも加わり、過ごしにくい季節となっています。6月に入った頃は右の写真のように澄み切った気持ちのよい青空が広がっていたのですが、今の季節を乗り切って夏に向かって元気に過ごしていけるようにしましょう。

さて、6月から7月にかけての時期をどのように過ごしていくか、今の季節ならではの心配事があります。

まずは、湿度が高くなるため、体の水分調節が難しくなり体調不良が発生しやすくなります。何となく体がだるい、食欲がない、喘息、皮膚や胃腸の不調等が挙げられます。5月連休から7月海の日までの約2ヶ月間、祝祭日がないため、他の月のようにほっとできる余裕がなく、身体や心に負担がかかっているのも事実です。また、わくわくするようなイベントも少ないため気持ちが高まりにくいです。したがって、この時期は自分から身体を休めたり、何か楽しいことをしたり、工夫しながら生活することが大切です。

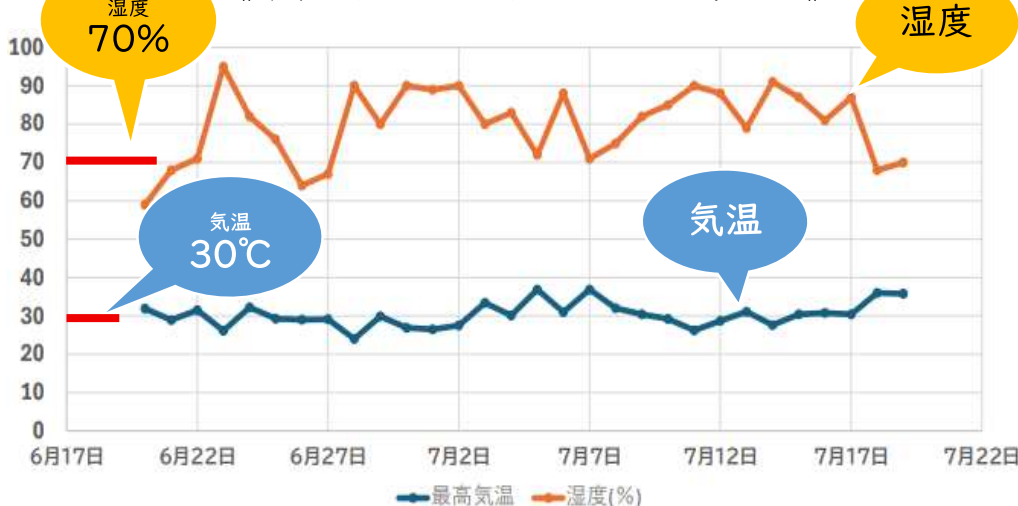


次に、食中毒、さらには感染症です。人間にとっては元気が出にくい季節ですが、細菌やカビにとっては元気が出る季節です。手洗いを丁寧に行ったり、食品の保管・保存や調理に注意を払ったり、室内の換気も定期的に行いましょう。

最後に、熱中症です。曇や雨の多い季節ですが、晴れた日の気温上昇にも注意が必要です。雨天時より気温がぐんと上がりますから、夏の暑い日の気温に比べて下回っていても、身体がついていけないことがあります。また、南からの熱い空気が流れ込んでくる気候の場合はさらなる気温上昇にも注意が必要です。

健康に関するリスクはこれだけではありませんが、夏休みまでちょうど1か月のところまで来ています。今の過ごしにくい季節を元気に過ごしていくために、注意と工夫で乗り切っていきましょう。

《昨年6月20日～7月19日のお天気データ》



左のグラフは昨年度の気候データです。天候は雨16日、晴8日、曇り6日でした。気温は猛暑日(35°C以上)4日、真夏日(30°C以上)12日、夏日(25°C以上)13日でした。

さらに、湿度は70%を超える日が続き、快適には過ごせない日が多かったようです。これからの天候にあわせて、危険を回避すると共に、少しでも過ごしやすくできるような備えておきたいですね。

6.22 一乗地区自主防災訓練(お知らせ)

～ 嶺北北部を震源とする地震が発生 その時どう動く?～

令和7年6月22日(日)午前8時00分、福井県嶺北北部沖を震源とするマグニチュード 7.6 の地震が発生、福井市では最大震度 7 を観測し、家屋の倒壊や土砂崩れ、各河川の堤防崩壊など多くの被害が認められ、沿岸地区に大津波警報が発表されました(という想定)。

6月22日(日)に福井市総合防災訓練が福井市内全域で行われます。昭和23年、嶺北地方で発生した福井地震をきっかけに、毎年福井市で行われている防災訓練です。一乗地区においては、当日朝8時より、地震発生を想定した避難訓練が行われます。今回は通常の避難訓練に加えて、要介護支援者の避難誘導、避難所開設体験の訓練も実施します。他地域で発生した大規模災害に備え、地区としての課題を洗い出すことも目的としています。先日、児童クラブからのお願いが配付されましたが、児童の集団避難の訓練も行いますので、保護者の皆様にもご都合がつく限りご参加をお願いします。

《防災訓練の内容》

- 各町内の要介護者支援者の避難誘導
- 児童クラブ子どもたちの避難誘導
- 公民館内 避難所開設体験 非常用仮設トイレ・テント・間仕切り
防災士による説明研修
日赤奉仕団による炊き出し・防災クイズ
- 館外 地区消防団による放水訓練、火災時の消火器訓練

公民館への避難の様子
R6.10.10 合同避難訓練から



《当日の流れ》

- 8:00 避難開始
- 8:15 避難誘導、人数確認報告、挨拶等
- 9:00 放水訓練、消防備品点検および試運転
- 9:30 消火器訓練、防災士による説明研修
- 11:00 終了(予定) *炊き出し非常食配布

福井地震については5月配付の学校だよりにも掲載したように、地震とその後発生した大きな火災により大きな被害が出ましたが、昨年発生した能登半島地震でも同じようなことが起きました。福井で、もしそのような災害が発生したら、どのように対応するか想像し、備えておくことが大切です。

◆東日本大震災発生後、日本各地で発生している大きな地震

令和6年1月	石川県能登地方	M7.6	震度7【能登半島地震】
令和5年5月	石川県能登地方	M6.5	震度6強
令和4年3月	福島県沖	M7.4	震度6強
令和3年2月	福島県沖	M7.3	震度6強
令和元年6月	山形県沖	M6.7	震度6強
平成30年9月	胆振地方中東部(北海道)	M6.7	震度6強
平成28年4月	熊本県熊本地方	M7.3	震度7【熊本地震】
平成23年4月	宮城県沖	M7.4	震度6強
平成23年3月	静岡県東部	M6.0	震度6強
平成23年3月	新潟県中越地方	M6.6	震度6強
平成23年3月	三陸沖	M7.9	震度7【東日本大震災】

6月28日(土)は震災記念日にあたり、全市民で黙とうを捧げ、震災で犠牲になった方々のご冥福をお祈りします。サイレンが鳴ったら黙とうをお願いします。

..... 切 り 取 り

学校へのご意見や感想をお知らせください。

こちらからも可 →→→

年 名 前

(無記名でも構いません)

